

株式会社 千趣会
2011年 2月3日

2010年度 決算説明会

SENSHUKAI CO., LTD.

Copyright SENSHUKAI Co.,Ltd. All Rights Reserved.

 株式会社 千趣会

目次

1. 2010年度連結業績について
2. 2011年度連結業績予想について

1. 2010年度連結業績について

2010年度連結決算のポイント

❖ 個人消費低迷の中、減収ながら増益に

消費者の低価格志向や買い控え、また天候不順等の影響による減収
評価損減少による原価率の改善や販売管理費の全般的削減により大幅
な利益改善を達成

❖ 純資産も増加、自己資本比率は43.7%に回復

純資産が利益計上により着実に改善
自己資本比率は、43.7%に回復

❖ 運転資金の効率化により営業キャッシュフローが大幅に改善

回収サイト短縮により、売掛債権の早期回収を実現
借入金・社債については、順調に減少

2010年度決算期連結決算損益(対前年比較)

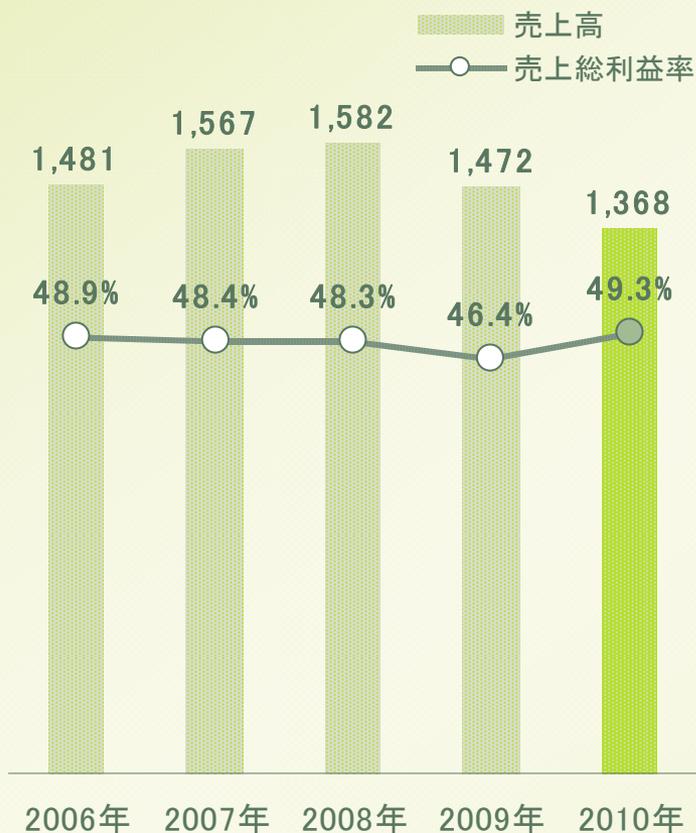
(単位:百万円)

	2009年度		2010年度		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	147,292	—	136,859	—	△10,433	—
売上原価	78,927	53.6%	69,447	50.7%	△9,480	△2.9%
売上総利益	68,364	46.4%	67,412	49.3%	△952	2.9%
販管費	70,770	48.0%	63,989	46.8%	△6,780	△1.2%
営業利益	△2,405	△1.6%	3,422	2.5%	5,827	4.1%
経常利益	△1,410	△1.0%	3,167	2.3%	4,577	3.3%
当期純利益	△3,811	△2.6%	2,037	1.5%	5,848	4.1%
1株当たり当期純利益 (△は純損失)	△84.18円	—	47.04円	—	—	—
自己資本利益率	△9.3%	—	5.3%	—	—	—

売上・利益関連推移

❖ 連結売上高・連結売上総利益率

(単位:億円)



❖ 営業利益・営業利益率の推移

(単位:億円)



❖ 売上は個人消費の冷え込みによる売上減少傾向続くも、今期は利益回復

2010年度連結貸借対照表(対前年比較)

(単位:百万円)

	09/12末	10/12末	増減額	コメント
❖ 資産の部				
流動資産	42,117	42,656	539	商品及び製品【初期在庫増】 売上債権:減、現金及び預金:増
固定資産	49,720	47,430	△2,289	投資有価証券【売却・償還・減損等】
資産合計	91,837	90,086	△1,750	
❖ 負債の部				
流動負債	41,321	41,318	△2	仕入債務【在庫増による増】 短期借入金【返済による減】
固定負債	12,609	9,356	△3,252	社債【償還による減】 長期借入金【返済による減】
負債合計	53,930	50,675	△3,254	
❖ 純資産の部				
株主資本	48,140	49,966	1,826	利益剰余金【当期純利益計上】
評価・換算差額等	△10,247	△10,555	△307	
少数株主持分	14	—	△14	
純資産合計	37,906	39,411	1,504	
負債・純資産合計	91,837	90,086	△1,750	

2010年度連結キャッシュ・フロー計算書(対前年比較)

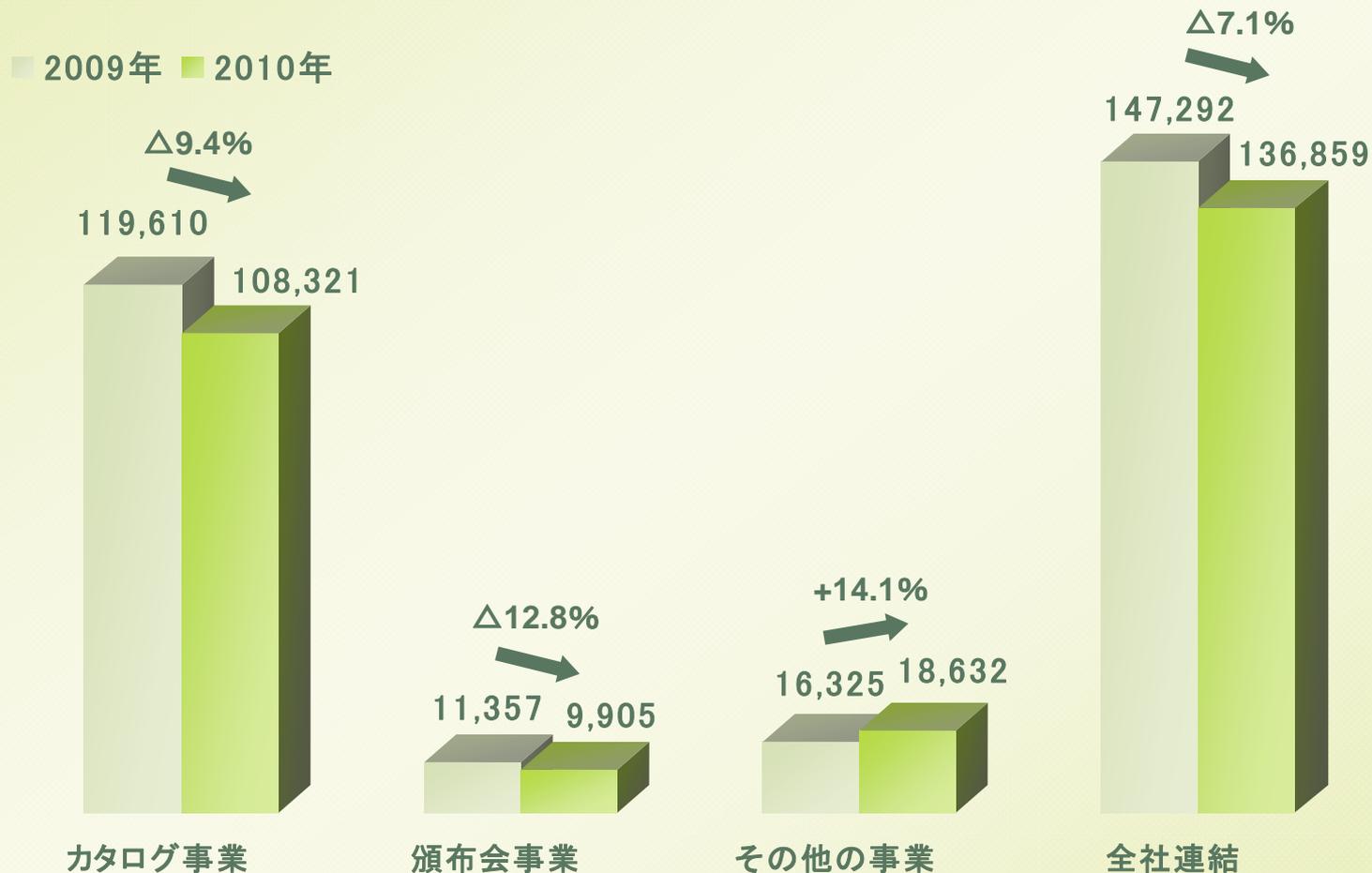
(単位:百万円)

	2009年度	2010年度	増減
❖ 営業活動によるキャッシュ・フロー	521	9,585	9,064
❖ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141	△1,094	47
❖ 財務活動によるキャッシュ・フロー	1,035	△6,417	△7,452
❖ 現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△14	△11
❖ 現金及び現金同等物の増減額(△減少)	413	2,060	1,646
❖ 現金及び現金同等物の期末残高	8,795	10,855	2,060

❖ 営業活動によるキャッシュフローは売上債権の減少等により増加

2010年度セグメント別売上(対前年比較)

(単位:百万円)



- ❖ カタログ・頒布会事業は、会員数減少・単価減による売上減少
- ❖ その他事業は法人・ブライダル事業による増

2010年度 ジャンル別売上推移

(単位:百万円)

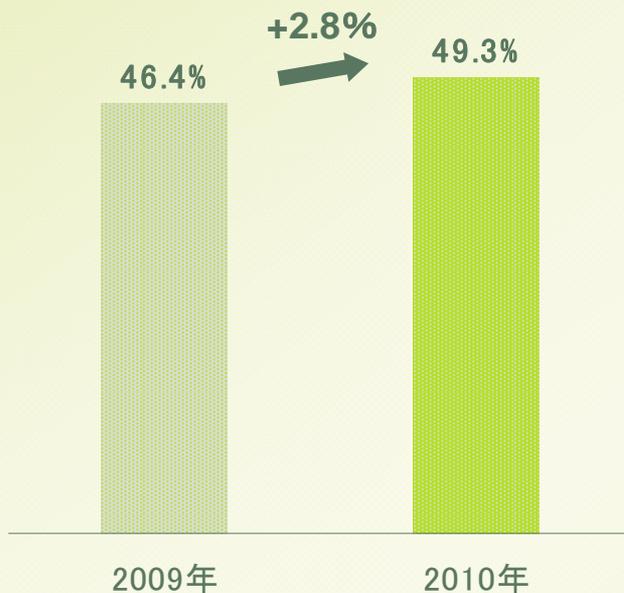
■ 2009年 ■ 2010年



❖ 衣料品の中ではアウター関連が低迷、育児は好調、インテリアの中では家具・収納用品が低調

2010年度売上総利益および販管費増減の状況

❖ 連結売上総利益率



- ❖ 仕入原価率は前年とほぼ同じ
- ❖ 償却および評価損額の減
 - ・償却額 $\Delta 4.1$ 億円
 - ・評価損額 $\Delta 37.7$ 億円

❖ 連結販売管理費

(単位:百万円)



- ❖ 販売費：カタログ費用～効率配布等による減 $\Delta 33.9$ 億円
(カタログ部数 $\Delta 1,120$ 万部)
その他販促関連費用減 $\Delta 7.2$ 億円
- ❖ 管理費：人件費、支払手数料、賃借料、雑費
備品消耗品費等削減 $\Delta 23.7$ 億円

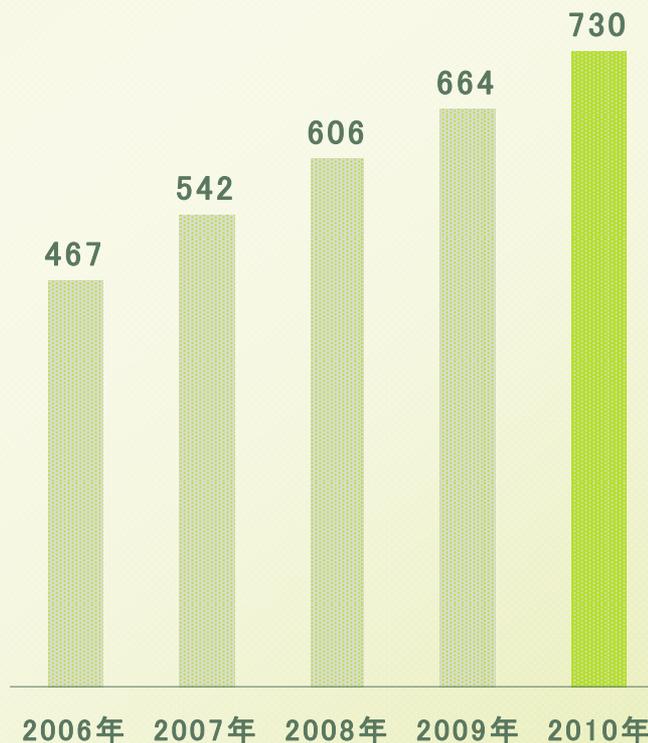
❖ 償却および評価損の減、カタログコスト低減、各コスト削減

インターネット関連指標推移

❖ インターネット売上推移
(モバイルを含む) (単位: 億円)



❖ インターネット会員数
(単位: 万人)

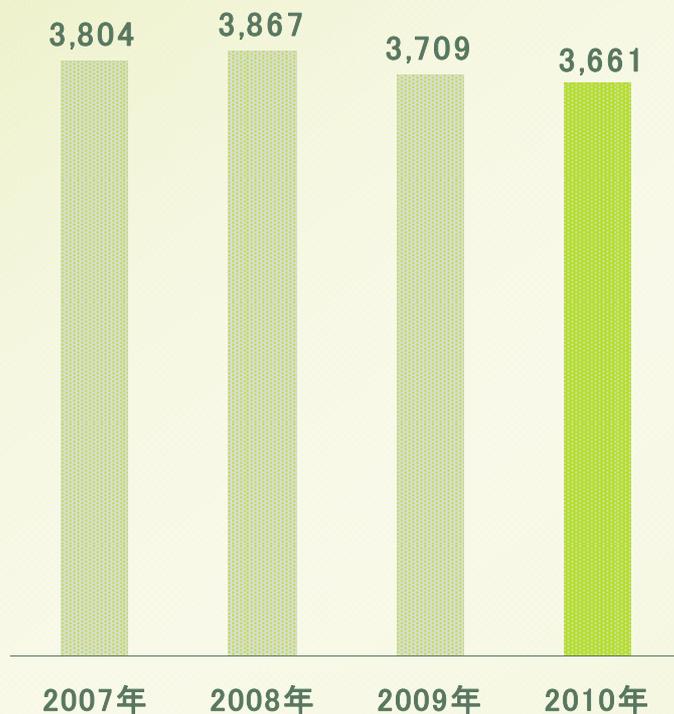


* カタログ経由: カタログを見てカタログ品番を入力することによる売上
* 純ネット: ネット上で商品をカートに入れることによる売上

❖ ネット売上全体は小幅な減少なるも、純ネット売上は増加

カタログ関連指標推移

❖ 購入客数(1年間に注文した顧客数)
(単位:千人)



❖ 1件当り受注金額・年間受注金額
(単位:円)



❖ 受注単価は減少傾向、年間注文回数は2.9回のまま堅調に推移

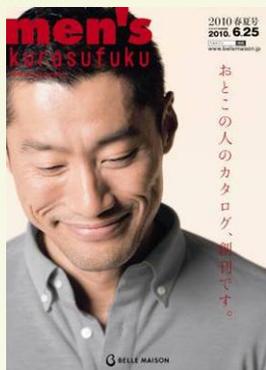
2010年度カタログ事業関連施策

- ❖ ベルメゾンのインテリア・雑貨カタログを一新！
「sumutoco【すむとこ】」・「Remie style【リミースタイル】」創刊！



- ❖ 「新・住まいと雑貨」・「HOME BASE」⇒「sumutoco」
ヒット商品などもあり、売上はほぼ順調に推移
- ❖ 「新生活館」⇒「Remie style」
「mini labo」ブランドの売上は好調

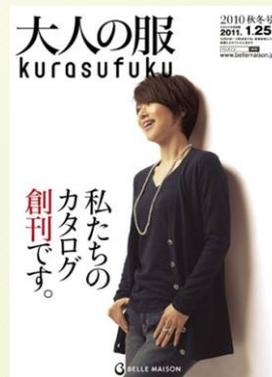
- ❖ men's kurasufuku(メンズ暮らす服)



⇒当社の女性会員の数だけ
その側に男性もいるはず
あくまでも女性を通じて買っていただく

- ❖ 3、9月に各100万部発行し
売上は順調

- ❖ 大人の暮らす服



- ❖ ベルメゾンの認知度が
高い顧客への会員獲得
と売上拡大を目指す
- ❖ アラウンド・フィフティが
ターゲット
- ❖ 9月に100万部発行し
売上は好調

- ❖ 媒体の再編と新カタログ3誌(メンズ暮らす服、大人の服、ラ・フィット(大きいサイズカタログ))
発刊による新顧客獲得

2010年度頒布会の現状

	2009年	2010年	増減額	
❖ 売上高 (百万円)	11,357	9,905	△1,451	❖ 新商品売上低調
❖ 頒布会 会員数 (万人)	38.7	33.1	△5.6	❖ 減少続く



❖ solaいろアンサンブル
などの芳香剤関係
51万個



❖ スープなしあわせ
47万個



❖ ちょこちょこシリーズ
95万個

❖ 売上は減少したが、ヒット商品もあり黒字を確保

2010年度その他事業の売上推移

(単位:百万円)

事業	2009年	2010年	増減額	
❖ ブライダル	7,002	8,149	1,147	❖ 式場新規オープン 挙式数増
❖ 法人	6,096	7,651	1,555	❖ 業務受託増
❖ ペット	1,538	1,483	△55	
❖ 店舗 (アウトレット除く)	848	943	95	❖ 暮らす服店舗出店増 (合計11店舗)
❖ その他	840	405	△434	❖ 子会社B・B・S清算に よる減
❖ 合計	16,325	18,632	2,307	

* ブライダル事業:ディアーズブレイン・ベルマリエチャペル分売上合計

❖ ディアーズブレイン新規出店・挙式数増による売上増と利益増

2010年度営業外および特別損益の内訳

(単位:百万円)

❖ 営業外収益	2009年	2010年	増減額
受取配当金	314	105	△208
為替差益	1,403	-	△1,403
その他	431	513	81
合計	2,148	619	△1,529

❖ 営業外費用	2009年	2010年	増減額
支払利息	317	279	△38
為替差損	-	256	256
支払手数料	450	-	△450
社債発行費	127	-	△127
金融商品評価損	-	164	164
その他	259	173	△85
合計	1,154	873	△280

❖ 特別利益	2009年	2010年	増減額
固定資産売却益	1	13	12
その他特別利益	42	52	9
合計	43	65	21

❖ 特別損失	2009年	2010年	増減額
固定資産売却 除却損	95	217	121
投資有価証券 評価損	573	253	△320
投資有価証券 売却損	576	110	△465
減損損失	356	385	28
事業整理損	-	317	317
その他	124	73	△50
合計	1,726	1,358	△368

❖ 円高による為替差損の発生と減損損失の発生

2. 2011年度連結業績予想について

2011年度連結決算損益予想(対前年比較)

(単位:百万円)

	2010年度		2011年度		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
❖ 売上高	136,859	—	137,500	—	641	—
❖ 売上原価	69,447	50.7%	71,181	51.8%	1,734	1.1%
❖ 売上総利益	67,412	49.3%	66,318	48.2%	△1,094	△1.1%
❖ 販管費	63,989	46.8%	64,318	46.8%	329	0.0%
❖ 営業利益	3,422	2.5%	2,000	1.5%	△1,422	△1.0%
❖ 経常利益	3,167	2.3%	2,700	2.0%	△467	△0.3%
❖ 当期純利益	2,037	1.5%	2,000	1.5%	△37	0.0%

❖ 売上は前年並み、原価は仕入原価上昇等により営業利益減少するも当期利益は前年と同じ見込み

2011年度セグメント別売上予想(対前年比)

(単位:百万円)

■ 2010年 ■ 2011年



◆ 新規顧客獲得によるカタログ事業売上増、業務受託売上減によるその他事業売上減

2011年度トピックス

I クロスメディアプロモーションについて

❖ ベルメゾン認知向上・拡大と新規顧客獲得の施策としてクロスメディアプロモーションを実施する！

- ❖ 各チャネルである、TVCM・新聞折込・WEB広告などを使い新たな集客を図る
- ❖ テレビCMを4月から全国展開する
- ❖ ベルメゾンブランドにおける「好感の獲得」に力を入れる



II グループ事業、成長戦略について

❖ ディアーズブレイン
～新店舗千葉にオープン

「ザ・ミーツマリーナテラス」



❖ 1月 オープン、合計13店舗に

❖ 上海千趣商貿 有限公司
～中国での新店舗拡大



❖ 採算管理された店舗ビジネスを中心に市場動向の注視・市場特性の把握による事業基盤づくりを目指す

❖ 今年度合計11店舗を目指す

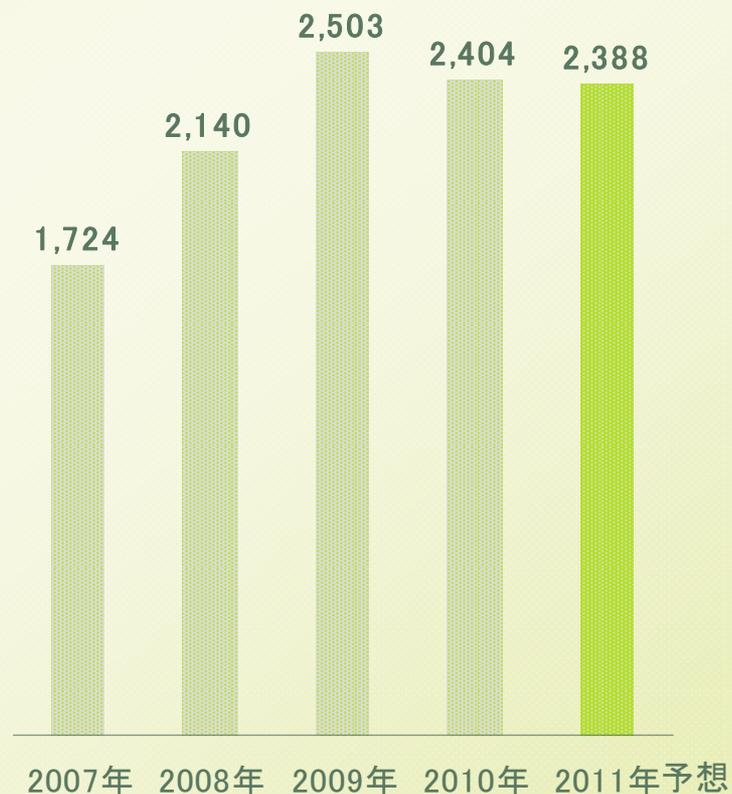
設備投資額・減価償却費推移

(単位:百万円)

❖ 設備投資額



❖ 減価償却費



配当・決算発表日程

❖ 当社の配当政策に関する基本的な方針は、経営基盤の強化を図ると共に、株主各位に対しましては、配当性向を考慮し安定的な配当の維持及び適正な利益還元を基本としております。

この基本方針に基づき、2010年度の通期連結業績を勘案し、期末配当金を従来予想の1株当たり6円から2円増配して8円とし、中間配当金と合わせた年間配当金を14円といたします。

2011年度における1株当たり配当金につきましては、年間14円(中間・期末共に7円)で配当性向は30.3%の予定です。

❖ 2011年度決算発表予定

- ・4月28日 (木) 第1四半期決算発表
- ・7月28日 (木) 第2四半期決算発表
- ・7月29日 (金) 第2四半期決算説明会(東京)
- ・10月28日 (金) 第3四半期決算発表

❖ 当決算発表会資料記載内容のうち、将来予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。